

■ドイツ：従来型電源の閉鎖申請が 47 基に増加

ドイツ有力紙は 2014 年 4 月 16 日、石炭火力やガス火力をはじめとする従来型電源の閉鎖計画が 47 基に上り、2013 年 10 月時点に比べて 19 基増加したと報道した。これは連邦系統規制庁が公開した発電所閉鎖計画のリスト（2014 年 4 月 14 日現在）で明らかにされたもの。ドイツでは、再エネ大量導入による影響で卸電力価格が低迷していることに加えて、従来型電源の稼働時間が減少しているため、採算が取れなくなった発電設備の閉鎖を計画する事業者が増加している。